

1 化学物質等及び会社情報

製品について

商品名：	#3029オスモワックスアンドクリーナー
推奨用途及び使用上の制限：	お手入れ用クリナー兼ワックス
製造者/納入者：	Osmo Holz und Color GmbH & Co. KG Affhüppen Esch 12 D-48231 Warendorf
その他情報問い合わせ先：	(プロダクト保証部門) Tel：+49 (0) 251 / 692 - 188 FAX：+49 (0) 251 / 692 - 462 e-mail：helmut.starp@osmo.de
緊急時の情報問い合わせ先：	オスモ&エーデル株式会社 電話番号 0794-72-2001
輸入業者	会社名〔輸入会社〕：オスモ&エーデル株式会社 住所：兵庫県三木市吉川町上荒川748-6 担当部門：オスモ事業部 担当者(作成者)：大黒義之 電話番号：0794-72-2001 FAX番号：0794-72-2000

2 危険有害性の要約

G GHS ラベル要素



引火性の液体および蒸気



眠気やめまいのおそれ

予防：

熱/火花/火炎/熱い表面に接触しないようにしてください 禁煙
容器を密閉しておくこと

容器を接地すること/アースをとること

爆発防止機能付の電気換気/照明設備を使用すること

火花を発生させる道具を使わない

静電気放電に対する予防措置を講ずること

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること

保護手袋/保護服/保護マスク(眼、顔)を着用すること

対応：

皮膚(髪の毛)に触れた場合：汚れた服を直ちに脱ぎ、水で洗う

吸入した場合：

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること

気分が悪い時は医師に連絡すること

火災発生時：

二酸化炭素、消火器、散水器を使用して鎮火する

保管：

換気の良い場所で保管すること

容器を密閉しておくこと

風通しのよい、涼しい場所に保管する

施錠して保管すること

廃棄：

各自治体の規定に従い内容物及び容器を廃棄する

製品安全データシート

改訂日：2014.04.01

商品名：#3029オスモワックスアンドクリーナー




(1ページの続き)

3 組成・成分情報

化学的特性

説明： 以下の成分を危険のない方法で混ぜ合わせた混合物

危険な含有成分：

64742-49-0	脂肪族炭化水素	 H226 引火性の液体及び蒸気  H304 飲み込んで気管に侵入すると生命に危険のおそれ  H336 眠気やめまいのおそれ	25-100%
------------	---------	---	---------

4 応急措置

一般情報： 新鮮な空気を吸える場所に、当事者を移動させること
 汚染した衣類は速やかに脱ぐこと

吸い込んだ場合： 新鮮な外気を送り込み、症状に応じて人工呼吸、保温する。症状が継続する場合には医師に相談をする
 意識不明の場合は、横向きの姿勢に安定させて、移送する

皮膚に触れた場合： ただちに石鹸と水で洗い、よくすすぐ

眼に入った場合： 流水で数分間眼をすすぎ、医者に相談する

飲み込んだ場合： 飲み込んだ場合には、無理に吐かないで、医者の指示を仰ぐこと

医師への情報：

起きる可能性のある症状： 頭痛
 昏睡

5 火災時の措置

適切な消化剤： 酸化炭素、消化粉末剤あるいは散水 火が大きい場合には散水器、もしくは耐アルコール性泡を使用する

安全上の理由から不適切な消化剤： 全開状態での放水

成分、成分から生成する燃焼物あるいはガスによって起きる危険： 加熱された場合、もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり

保護装備 呼吸保護マスクを着用

その他の情報： 火災残留物および、汚れた消化水は関係当局の規定に従って処分する危険が及ぶ容器を水噴霧し冷却する

6 漏出時の措置

人に関する予防処置： 十分な換気を心がける
 防護服を着用 防護服を着用していない人は近づけない
 火元から遠ざける

(3ページに続く)

製品安全データシート

改訂日：2014.04.01

商品名： #3029オスモワックスアンドクリーナー

(2ページの続き)

環境保護処置： 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に混入しないようにする

洗浄・回収方法： 温水、および洗剤
液体吸収材（砂、珪藻土、酸結合剤、一般的結合剤）で吸収する

7 取扱い・保管上の注意

取り扱い方：

安全な取り扱い方のための注意事項： 容器を密閉状態に保つ
十分に換気された場所においてのみ使用する
熱と直射日光から遠ざける
エアゾールの発生を防ぐ

火災および爆発防止に関する注意事項： 発火元は遠ざける 禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす

保管：

保管場所および容器に関する要求事項： 元の容器でのみ保管する
涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項： アルカリ（アルカリ液）と同じ場所に保管しない
酸化、酸性成分と同じ場所に保管しない

保管条件に関するその他の注意事項： 容器を密閉状態で保管する
涼しく、換気がよい乾燥した場所で保管する

8 暴露防止及び保護措置

技術設備の設計に関する追記事項： 追加事項なし、7項を参照

作業場において限界値の監視を要する成分： 本品は作業場において監視する必要のある限界値を持つ
成分は含まれていない

追記事項： 製造時に有効なリストをもとにしている

人的保護装置：

一般防止措置および衛生措置： 汚れた衣服や汚れた布などはただちに除去する
食物、飲み物、飼料からは遠ざける

呼吸保護器具： 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
作業中は飲食、喫煙をしないこと。吸入しないこと
製品のしみ込んだ雑巾をズボンのポケットに入れて持ち歩かない
霧散、霧化、蒸気が発生した場合にのみ、呼吸保護マスクを使用する
室内の換気が十分な場合は不要

手の保護：

保護手袋
手袋の材質は物質／材料／調合剤に対して耐性があり、不浸透性の素材でなければならない

(4ページに続く)

製品安全データシート

改訂日：2014.04.01

商品名： #3029オスモワックスアンドクリーナー

(3ページの続き)

手袋の材質： ニトリルゴム
 手袋の材質の浸透時間： 正確な浸透時間については、保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
 長時間使用する場合の手袋に適した材質： ニトリルゴム
 噴射よけとして使用する手袋には以下の材質が適当である： ニトリルゴム
 眼の保護： 密閉式保護めがね
 身体の保護： 作業保護服

9 物理的及び化学的性質

一般指示事項	
外観：	液状
色：	白色がかった
におい：	低臭
状態の変化	
融点／融解範囲：	未確認
沸点／沸点範囲：	>140°C
引火点：	>27°C
発火点：	287°C
自然発火性：	本品は自然発火しない
爆発の危険：	本品は爆発の危険はない ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
爆発限界：	
下限：	0.8Vol%
上限：	6.0Vol%
蒸気圧 約20°C：	10 hPa
比重 約20°C：	0.77-0.8 g/cm ³
水に対する可溶性／混和性：	混合できない、もしくは混合困難
粘性：	
流動性 約20°C	30s (DIN53211/4) >30s (ISO 3mm)

10 安定性及び反応性

熱による変質／回避条件： 仕様書に従って使用すれば変質しない

(5 ページに続く)

製品安全データシート

改訂日：2014.04.01

商品名： #3029 オスモワックスアンドクリーナー

(4 ページの続き)

危険な分解生成物： 一酸化炭素と二酸化炭素
酸化窒素 (NOx)

11 毒性情報

急性毒性：

分類上のLD/LC50 値：		
64742-49-0水素化精製軽質ナフサ		
口	LD50	>2000mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2000mg/kg (rat)
吸収	LD50/4 h	>20mg/l (rat)

初期的な刺激作用：

皮膚に対して： 長時間あるいは繰り返し皮膚が接触した場合、溶剤の持つ脱脂作用によって皮膚炎を起こすことがある

眼に対して： 刺激作用

過敏反応： 感作作用はない

12 環境影響情報

急性毒性：

水生生物に対する毒性：	
64742-49-0水素化精製軽質ナフサ	
EC50/24 h	<130mg/Kg (Oncorhynchus mykiss (Regenbogenforelle)) >100mg/Kg (selenastrum capricornutum)

一般注意事項： 水への危険度分類2 (ドイツの規定) (自己査定)：水に対する危険性がややある
地下水、水路、下水処理施設に流さないこと
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない

13 廃棄上の注意

製品：

勧告： 家庭ごみとは一緒に処分しないこと下水処理施設に流さないこと

洗浄されていない容器：

勧告： 関係当局の規則に従って処分すること

推薦する洗剤： ナフサ溶剤 (ナフテン系溶剤)

14 輸送上の注意

UN 番号： UN1263, 塗料, 3, III

(4ページに続く)

品名： #3029オスモワックスアンドクリーナー

(4ページの続き)

15 適用法令

EUガイドラインによる表示： 化学製品取り扱いに関する一般注意事項を遵守すること

本品はEUガイドライン 危険成分規定に基づき分類され 表示されている

安全に関する警告：

2 子供の手の届かない所に保管

16 発火源から遠ざける 禁煙

24/25眼に入ったり、皮膚につかないようにする

26 眼に入った場合にはすぐに水でよく洗い、医師に相談する

46 飲み込んだ場合には、無理に吐かないで、医者 の指示を仰ぐこと

51 換気のいい場所でのみ使用

消防法：

危険物第4類 第2石油類

16 その他の情報

この情報は現時点の知識に基づく。ただし、本品の特性を保証するものではなく、また契約関係においての法的根拠にはならない

データシート作成部門：

商品管理部

問い合わせ先：

Hr. Dr. Starp

縮約と二文字語：

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent